

2020年10月 第99号

産業文化通信

JCI産業文化協同組合 技能実習生受入事業部発行

東京都千代田区神田鍛冶町 3-6-7 6階

電話:03-3525-4838



秋らしい爽やかな気候となりました。コロナウイルスの動向は相変わらず一進一退を繰り返している印象ですが、各種 GO TO キャンペーンや海外からの入国再開等、感染予防と経済活動を止めない為の取り組みが同時に行われる事となりました。日々感染予防に緊張を強いられる生活に、ストレスや疲労感を感じている方も多いと思います。(実習生の体調不良も増えている印象です。)

宿舎近くの公園やハイキングスポット等ありましたら、ぜひ実習生を連れてお出かけ頂きたいです。

新型コロナウイルスの影響について8

(以下、2020年9月29日時点で確認がとれている情報です。)

- ・**入国**：日本政府の国家安全保障会議で、10月より外国人の、日本への新規入国を本格的に再開させることが決定されたとの報道がありました。(中長期滞在者に限定・実習生含む)
入国は1日あたり1,000人程度が上限となるようです。

※1,000人は一般的な国際線旅客機約2台分の乗客人数です。現在母国で待機している新規留学生・実習生の数に対しては非常に少ないですが、喜ばしい再開の一步です。
入国者には、原則以下の3点が義務付けられます。

1. 出国前・入国後のPCR検査
2. 入国後2週間の行動制限
3. 受入れ企業・団体の誓約書提出等

まだ、外務省及び各国の日本大使館からは、正式な発表がされておらず、各国でのビザ申請の受付は開始されておりません。(タイ・ベトナムの日本大使館では申請再開済み)
新たな情報が入り次第お知らせいたします。

- ・**帰国**：中国への帰国時に、搭乗の3日以内に発行されたPCR検査の陰性証明書が新たに必要となりました。(PCR検査は中国大使館の指定又は認可した医療機関で行います。)
検査及び、証明書の発行に掛かる費用は25,000円~35,000円程度です。

また、別途帰国後の隔離費用も発生します。(2週間で10万円前後)
定期便も増えて来ており、今後は通常通りの帰国が可能となりそうです。

ベトナムへの帰国は、関空・福岡・名古屋発は年内運休の予定、成田発は10/24まで運休が決定しており、その後は未定です。

カンボジア向け(韓国経由)は定期便が出ております。

日本語能力試験の開催について

申込みが延期されておりましたが、2020年12月6日の第2回試験は、開催が決定いたしました。但し、今回は試験会場の確保が困難な為、通常より遠方の会場が指定される場合もあるようです。

(受験を希望する実習生のエントリーは既に終了しております。)